

目 次

第1章 地方自治体と地域住民による防災と災害対応	
－住民・行政協働の災害対策とリスクコミュニケーション－	1
鈴木 猛 康（山梨大学大学院総合研究部工学域 教授・（兼）地域防災・マネジメント研究センター センター長）	
第2章 中心市街地の災害対応力向上のための教育・訓練プログラム	
－新宿駅周辺地域における実践事例－	15
村上 正 浩（工学院大学建築学部まちづくり学科 教授）	
第3章 メディアが伝えない阪神淡路大震災、熊本地震の真実と教訓	
－自助と共助・公助の実現のためにやるべきこと－	27
隈 本 邦 彦（江戸川大学メディアコミュニケーション学部 教授）	
第4章 鳴門市里浦・川東地区における産官学民が連携した地域防災力向上の取り組み	35
湯 浅 恭 史（徳島大学環境防災研究センター 助教）	
第5章 浦安市が実施している自助・共助の促進施策について	45
河 井 繁 樹（浦安市 危機管理監）	
第6章 避難所の実態と課題について	
－様々な災害現場での経験知より－	53
栗 田 暢 之（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事）	
第7章 首長自ら覚悟を決め、住民にも覚悟を求めるために、被災経験を伝える	
－消防庁「防災・危機管理トップセミナー」資料から－	63
中 川 和 之（時事通信社 解説委員）	
第8章 火山防災における地方自治体と地域住民と火山専門家	75
新 堀 賢 志（（特非）火山防災推進機構 理事・事務局長）	